

ケニア共和国

農業分野、食料・食品分野、職業訓練・産業育成分野に関するニーズ調査

企業・サイト概要

- 調査実施企業：株式会社 日本開発サービス
- サイト・C/P機関：Kiambu, Uashin Gishu, Nakuru County他 / 農畜水産省、産業化・企業開発省、County政府他

ケニア共和国の開発課題

- ①農業：機械化の遅れ、食の安全（特にカビの一種であるアフラトキシンによる健康被害）、収穫後の廃棄率の高さ、等に課題
- ②食料・食品：コールドチェーンの導入、加工工程の機械化に課題
- ③職業訓練・産業育成：農業機械訓練環境に課題、地方及び若年層の雇用・訓練機会の不足

中小企業等の製品・技術等

- ①農業：プラソイラ、仮払機、水分計等
- ②食料・食品：保冷輸送システム／フレークアイス製造機、食物乾燥機、水産加工機器（魚三枚おろし機、魚肉練り製品製造機）等
- ③職業訓練・産業育成：農業機械訓練、遠隔教育システム等

報告書で提案されているODA事業及び期待される効果

- 現地公的機関で試用・導入。バリューチェーン振興・制度構築（農業／食料・食品）、教育・訓練（全分野）を実施
- 農産品・加工食品の付加価値向上、農家の所得向上、食品加工業の発展、農産品・加工品の輸出増に貢献
- 特に地方農村部での若年層向け教育・職業訓練機会の拡大に寄与

日本の中小企業等のビジネス展開

- 公的機関での活用をサンプル事例とした、現地での販売拡大
- ODA案件の実施を試金石とした、アフターサービス体制の整備

